

水辺の生き物観察会

- 日 時：令和3年8月21日（土）9：30～11：30
- 参加者：21名
- 共 催：NPO法人水環境技術研究会、Love River Net

恒例行事のひとつ「水辺の生き物観察会」には8組21名の方が参加してくださいました。雨が降り続いたせいで、水がとても濁って足元が見えない状態でした。最初は慎重に川に入っていた子も慣れてくると一人で網を片手に自ら魚捕りに挑戦していました。先生に教わった捕まえ方のコツを実践してザリガニ、エビ、ヨシノボリ、ドジョウなどを捕まえることができました。魚博士から生き物の種類や生態を教えてもらい、最後には全員で川に入り、仕掛けた網に向かって魚を追い込みました。網をあげてみると、20cmを超えるニゴイがかかっていたいました。これには全員大興奮！これはまだ小さいようで、大きいものだと60cmにもなるそうです。スタッフの方のお陰で充実した観察会になりました。おまけのアイスも喜んでいただけて良かったです。スタッフの皆さん、お疲れ様でした。



燕三条まちあるき「旧可動堰完成90年！ 秋の大河津分水歴史探訪ウォーキング」

- 令和3年10月10日（日）13：30～15：30
- 参加者：24名
- 行 程：大河津資料館4F・2F → 旧可動堰 → 信濃川補修工事記念碑 → 自在堰跡 → 可動堰説明 → 句佛句碑 → 大河津資料館（休憩） → 信濃川治水紀功碑 → 旧洗堰 → 洗堰 → 大河津分水殉職之碑 → 大河津資料館（アンケート・解散）



天候は晴れて良かったのですが、この日だけ季節外れの真夏日になってしまいました。予定では現在の可動堰まで気持ちの良い秋風を感じながらウォーキングするというコースでしたが、急きょ途中までで引き返すことに。遠くに可動堰を見ながら、当時の可動堰工事に携わった会員の説明を聞いていただきました。ご参加いただいた方からは“当時の貴重なお話を聞けて大変面白かった”“あらためて大河津分水を知ることができた”と好評いただきました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

大河津改修現場見学会

- 日 時：令和3年10月11日（月）13：30～16：05
- 参加者：24名
- 行 程：大河津出張所（事業概要説明） → 新第二床固改修工事現場・新野積橋（仮称）右岸着 → 山地掘削その15工事（曙建設(株)現場）

大河津分水路「令和の大改修」の工事現場へ感染症対策を講じながら見学に行ってきました。新野積橋、新第二床固、山地掘削、それぞれ昨年見学した時より工事が進み、景色も全然違いました。現場の方からの説明を聞き、最新鋭の技術を取り入れながらも人力での作業もあると知りました。過酷な環境でのお仕事にただただ頭が下がる思いです。とても有意義な勉強会になりました。信濃川河川事務所の方々、ならびに施工業者の方々お忙しい中ご対応いただきありがとうございました。



信濃川教養講座「水彩画教室 大河津分水を描く」

○日 時：令和3年①10月3日（日）②17日（日）13：30～15：30

○参加者：①5名 ②4名 ○講 師：小田切 俊雄さん（会員）

昨年も開催した水彩画教室を今年も開催しました。下書きの1回目と、色塗りの2回目と分かりやすく解説していただいたので、ジュニア会員も含め初心者の方でも描くことができました。難しいという声がありつつも、出来上がりは素晴らしく、皆さんの個性が光る味のある作品になりました。



庭木の剪定

○日 時：令和3年11月6日（土）10：00～11：30

○参加者：12名

良く晴れた剪定日和に支援部の方などからご協力をいただき、資料館の敷地内にある木やプランターの環境整備を行いました。伸びていた枝は綺麗に整えられ、プランターの古い花は可愛らしいお花に植え替えられました。お手伝いいただいた皆さん、ありがとうございました。



友の会 大河津分水歴史探訪

○日 時：令和3年11月6日（土）13：30～15：00

○参加者：3名

今年度最後の友の会まちあるき『大河津分水歴史探訪』は心地の良いお天気で散策するには絶好の日でした。工事の関係で当初の行程を変更して巡りました。石碑を中心にひとつひとつ詳しく見学できたので歴史を深く学ぶことができたという声を参加者の方からいただきました。1年を通して多くの方に大河津分水の大切さを知っていただけたと思います。



あんなこと こんなこと あなたは知っていますか？

その2



青山 土コーナー（資料館2F）



ナイフの柄の部分に可動堰・分水路の掘り込みがあります

関東の荒川、その下流部に国土交通省荒川下流河川事務所が管理する「荒川知水資料館」があります。そこには大河津分水路開削工事に使用されたトロコ土運車、通称「鍋トロ」が展示してあります。この「鍋トロ」は、現在の洗堰建設工事が行われていた平成11年に開削した堤防の中からペシャンコ状態で発見されたものを復元したものです。

一方、「信濃川大河津資料館」の2F「青山 土」コーナーには、大河津分水路の第2期工事（信濃川補修工事）の竣工記念として製作され、式典参加者などに配布された「折りたたみ式ナイフ」が、当時の内務省新潟土木出張所長 青山 土氏の御子息からの寄託品として展示してあります。

実はこの2つの展示品、青山 土氏の御子息から寄託を受けて荒川下流河川事務所が荒川知水資料館で展示していた折りたたみ式ナイフと、信濃川河川事務所が土中から発見・復元した鍋トロを、寄託者のご了解を得たうえで物々交換によって新たな展示場所を得たものです。

それぞれが新しい展示先に到着したのは平成13年のことだったと思います。

（文責：野原 永吉）

理事・監事の皆さまへ

今年度、第2回目の理事会を開催します。理事・監事の皆さまは出席をお願いいたします。別途、ご案内を送付いたしますので、出欠のお返事をお願いいたします。理事会後は河川文化講演会を開催しますので、こちらもぜひご参加ください。（事務局）

【日 時】令和3年12月11日（土）13：00～14：30

【会 場】燕市分水公民館1Fホール

友の会イベント情報

可動堰通水10周年、旧可動堰通水90周年 ～可動堰ナイトツアー～

可動堰は11月23日で平成23年の通水から10周年を迎えます。また、旧可動堰は昭和6年（1931）年の通水から90周年を迎えました。これを記念し2つの可動堰を期間限定でライトアップします。また期間中2回ナビゲーターの案内によるナイトツアーを開催します。

★ライトアップ期間★令和3年11月13日（土）～11月23日（火・祝）16：30～21：00

旧可動堰ライトアップは初の試みです。今までになかった新旧可動堰の貴重な共演をぜひご覧ください！

主催：国土交通省信濃川河川事務所 協賛：大河津分水路管内工事連絡協議会

★ナイトツアー★特別にライトアップされた旧可動堰や可動堰をナビゲーターがご案内します。

—【1回目】令和3年11月13日（土）——15：30～18：00 終了

【2回目】令和3年11月23日（火・祝）15：30～18：00

◆見学コース：信濃川大河津資料館→旧可動堰→
信濃川補修工事竣工記念碑→現可動堰

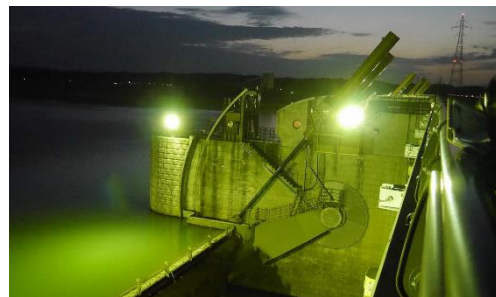
◆集 合：信濃川大河津資料館

◆参加費：無料

◆定 員：各20名（先着順）

◆お申込：友の会事務局または友の会ホームページお問い合わせフォームへお申込みください。

主催：NPO法人信濃川大河津資料館友の会・LoveRiverNet



河川文化講演会

信濃川河川事務所の今井事務所長を講師にお迎えして講演会を開催します。今年の総会講演会が中止になってしまいましたので、事務所長からのお話は今回が初めてになります。ぜひこの機会にご参加ください。ご希望の方は事務局までご連絡ください。（事業部）

【プログラム】14：30 受付

15：00 講演会開始

16：15 講演会終了

◆日 時：令和3年12月11日（土）15：00～16：15

◆会 場：燕市分水公民館 1F大ホール

◆定 員：100名

◆参加費：無料

◆講 師：北陸地方整備局 信濃川河川事務所長
今井 誠 氏

◆申込み・問合せ：友の会事務局

TEL 080-9876-3683 または
友の会ホームページ

信濃川大河津資料館友の会講演会

昨年度は新型コロナウィルス感染症のため中止した友の会講演会ですが、今年度は令和4年1月、燕市分水公民館にて開催します。詳細が決まりましたら会員の皆様にお知らせいたしますので、もう少々お待ちください。

信濃川大河津資料館インフォメーション



大河津分水 通水100周年
The Ohkouchi Diversion Channel 100th Anniversary

大河津分水通水100周年・関屋分水通水50周年記念事業



関屋分水 通水50周年
The Sekiya Diversion Channel 50th Anniversary

信濃川とその周辺のおすすめスポット・景色を大募集しています！

おしえて！みんなと信濃川のはなしと題して、大河津分水と関屋分水を含む、信濃川やその周辺のおすすめを募集しています。募集している情報は、川の恵みを感じられるスポット、川の素晴らしさが感じられる景色、お気に入りスポットなどです。多くのご応募お待ちしております。

【対象エリア】新潟市、長岡市、三条市、加茂市、見附市、燕市、五泉市、弥彦村、田上町



信濃川大河津資料館・関屋分水資料館の愛称を大募集!!

今から99年前に大河津分水が、49年前に関屋分水ができたことにより、新潟市をはじめとする越後平野に多くの恩恵がもたらされました。そこで、それぞれの分水を紹介している信濃川大河津資料館・関屋分水資料館の愛称を募集します！これからも皆さんに愛されるような、素敵な愛称をぜひご応募ください。

応募方法

- インターネット⇒右記サイトにアクセス『信濃川スポット大募集!』『ぼくらの愛称大募集!』
- チラシから⇒信濃川大河津資料館、にとこみえ〜る館、各市町村の公共施設等に設置した投函BOXに入れてください。

応募期間

令和3年9月1日（水）～12月19日（日）

プレゼント

ご応募いただいた方の中から抽選で100名に景品をプレゼント！

なお、資料館にて応募していただいた皆様には大河津分水通水100周年のロゴマークシールを差し上げます！



大河津分水通水100周年
ロゴマークシール

大河津分水通水100周年・関屋分水通水50周年記念 未来につながる事業実行委員会

事務局 信濃川河川事務所 〒940-0098長岡市信濃1-5-30 TEL:0258-32-3020 信濃川下流河川事務所 〒951-8153新潟市中央区文京町14-13 TEL:025-266-7131

信濃川大河津資料館 空調工事等に伴う館内コーナーの一部休止について

館内空調設備の老朽化に伴う更新等のため、館内・外壁等の工事を実施いたします。これに伴い、館内の展示コーナーの一部を一定期間休止いたします。また、外壁への足場設置等に伴い駐車スペースを縮小いたします。

工事に伴う各階展示コーナーの休止期間の詳細については、信濃川大河津資料館のホームページ

（<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/>）にてお知らせいたします。

- ・工事期間：令和3年11月～令和4年3月頃
- ・工事箇所：信濃川大河津資料館の館内及び外壁等
- ・工事の影響：館内展示コーナーの一部を一定期間休止（駐車スペースの縮小・エアコンの停止）

2022年

信濃川大河津資料館友の会
設立20周年



大河津分水 通水100周年

『大河津分水通水100周年』



関屋分水 通水50周年
The Sekiya Diversion Channel 50th Anniversary

イベント参加される皆様へ

- ※新型コロナウイルス感染症の状況により、急きょ中止になる場合がありますので、お出かけ前に友の会ホームページをご確認ください。
- ※体調が悪い、熱があるなどの方はご遠慮くださいますようお願いいたします。
- ※検温・マスク着用・手指消毒等の感染予防対策にご協力ください。

【事務局連絡先】

〒959-0123 燕市大川津1215-7

【TEL】080-9876-3683（事務局）

【FAX】0256-97-3682

【Mail】ohkouzu_tomonokai@yahoo.co.jp

【ホームページ】<https://ohkouzu-tomo.org/>

【Facebook】

<https://www.facebook.com/ohkouzuTOMO/>